

目標達成計画

作成日: 平成 29年 5月 16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	9	その方の今まで生きて来られた生活背景や、生活の習慣を職員一人一人が理解しているのか。	伝える事が上手にできない方もおられるが、小さな変化や気づき、意向や希望など、どの職員も共有周知し、ケアプランを通してより良い個別ケアを行っていく。	個人ノートを作成し、小さな情報も共有していくこととしているが、ノート・申し送り・職員会議と何度も情報を交換し、話し合っただけでケアに生かし継続していけるようにする。担当職員を決めているが、今後も提案・改善の中心になっていく。	12ヶ月
2	13	未経験・新人職員が多い為、職員教育が必要となっている。	入居者様のケアを行っていくうえで、認知症に対する理解や、介護に対する知識を勉強していく。	外部研修や、内部勉強会など、知識を得る事の出来る機会を作る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。